

平成23年7月19日(火)

〈大震災〉出版対策本部 御中

7月14日(木)、本校あてに貴出版対策本部より図書カードが送付されてまいりました。

大きなプレゼントに、驚きと感謝の気持ちでいっぱいでございます。

夏休みも近づいており、なおかつ3連休前とあって、子ども達は夏休みに読む本の購入に図書カードをあてたのではないかと思います。

学校には直接的な被害はなかったとはいえ、漁業を中心に生活している家庭が多く、経済的な打撃を受けている家庭が少なくありません。

夏休みを前にしたこの機会に、図書カードをいただいたことは思いもかけぬありがたい支援を受けたと、ただただ感謝申し上げる次第でございます。

10年後、20年後の普代村、岩手県、日本を支えるこの子ども達の「人づくり」に大変有用で価値あるものであると思っております。

いただいた図書カードが、将来の日本を支える知識や心となって還元されることと信じております。

本校は、全校137名の小さな小学校です。しかしながら、将来を見据える子ども達の目はいつも光り輝いております。

今日もあの荒れ狂った海が、まるでうそだったかのように穏やかに波打っております。

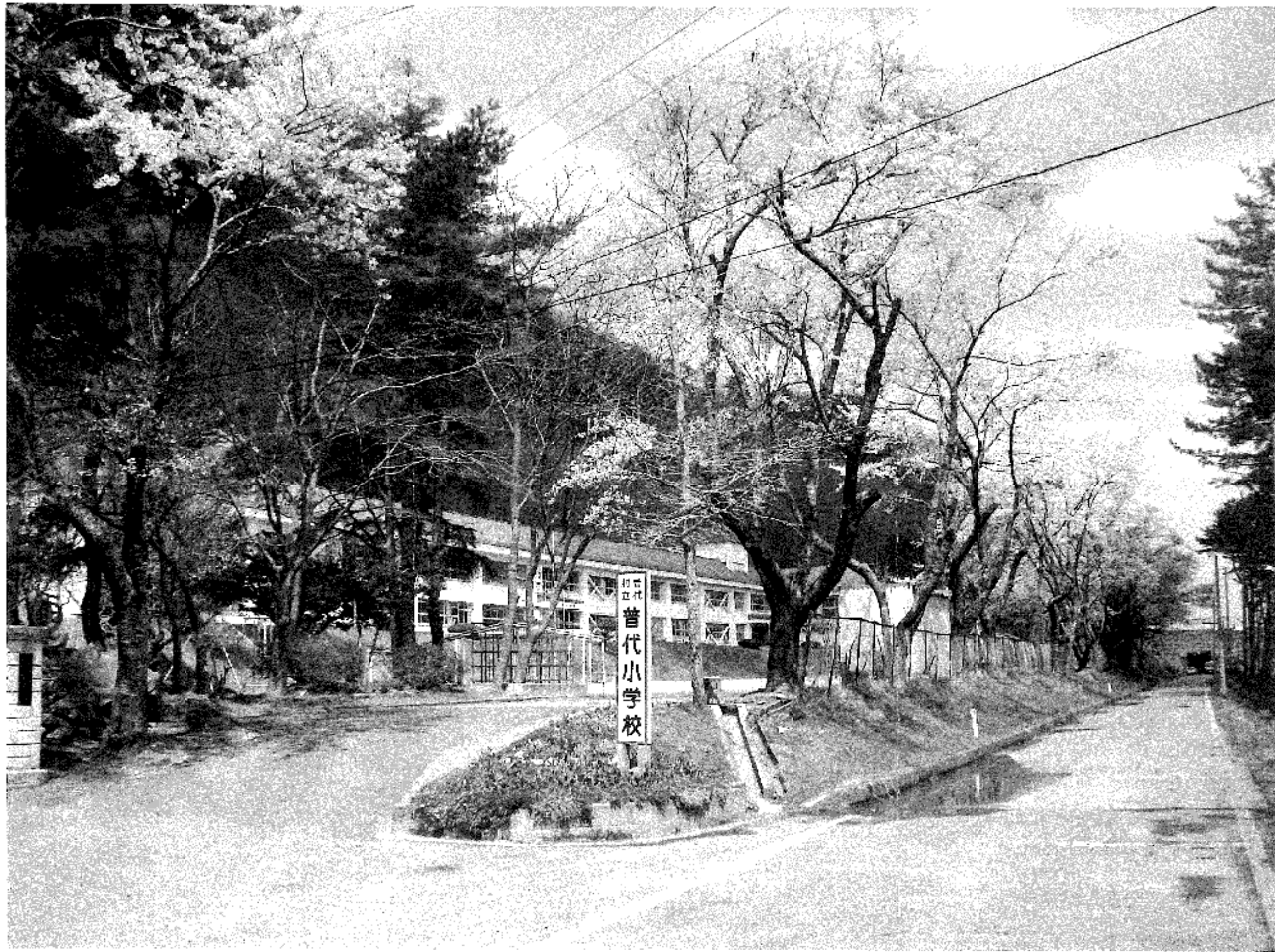
いつの日か皆様のご支援に報いるような人材になるよう、子ども達を育てて参りたいと存じます。

はなはだ言葉足らずではございますが、書面をもって御礼の言葉とさせていただきます。

皆様におかれましても、健康で、活躍をなされますよう祈念申し上げます。

普代村立普代小学校

校長 小山田 厚



← 防瀬堤の向こうは海です